

神戸大学

海外インターンシップ

モンゴル・ウランバートル



参加者
募集!!

【申込期間】 **2016年5月9日(月)~5月27日(金)**

研修先：①モンゴル科学技術大学
②モンゴル工業技術大学 附属モンゴル高専

研修期間：2016年8月20日(土)~2016年9月下旬(約30日間)

募集人数：各2名

費用：約20万円

滞在先：研修先所有の学生寮 (無料)

モンゴルの教育機関にて、日本語日本事情の教育補助体験をする中長期型のインターンシッププログラムです。実際に学生と触れ合いながら異文化理解を深め、併せて自分の専門についても視野を拡げる機会としてください。



詳細はこちらから
ご確認ください。

問合せ：大学教育推進機構「グローバル教育推進室」
電話 078-803-7483

Email iphe-ghrd@edu.kobe-u.ac.jp

申込先：キャリアセンター

電話 078-803-5218

Email stdnt-shushoku@office.kobe-u.ac.jp

協力：モンゴル神戸大学同窓会

🔍 神戸大学キャリアセンター 検索

【申込方法】 次の書類一式をキャリアセンターに提出のこと

1. 願書（日本語/様式有）
2. Profile Sheet（英語/様式有）
3. 同意書
4. エッセイ（1200～1500字程度）

※エッセイについては、下記を全て含んだものとする

1. モンゴルでのインターンシップに応募する理由
2. インターンシップを通して達成したいこと、身につけたいと思っている能力等
3. 今までどのような学生生活を送ってきたか
4. 学生生活で学んだもの

申込時に、「モンゴル科学技術大学, 高専式工科大学」又は「モンゴル工業技術大学 附属モンゴル高専」のどちらでの研修を希望するかお伝え下さい。

【応募資格】 次の要件をすべて満たす者

- ・ 応募の時点で3年生以上の者（大学院生も可）
- ・ 業務を実践するのに必要な英語もしくはモンゴル語の能力を有する者

★派遣が決定した学生は、後日、健康診断書及びパスポート（写）提出

【事前研修】 モンゴルに関する予備知識、日本事情、日本文化紹介PPTの作成

【事後研修】 帰国後、報告書を提出すること（様式有）
後日、「研修報告会」を実施する

【選考】 海外インターンシップ専門委員会委員による書類審査及び面接

【その他】

- ・ 参加者は、海外傷害保険及びインターンシップ等賠償責任保険（学研災付帯賠償責任保険）に必ず入ること
- ・ 研修期間中は、研修先の指示に従うこと
- ・ 本学では、海外渡航中の危機管理対策として「危機管理サービス（OSSMA）」への加入が義務づけられている。従って派遣決定後は、担当係からの指示に従い危機管理オリエンテーションに参加すること
- ・ 出発前に必ず旅行日程や宿泊先、旅行中の連絡手段等を所属学部教務学生係、グローバル教育推進室に提出のこと
また、滞在先から定期的にグローバル教育推進室、キャリアセンターにメールで連絡すること
- ・ 危機管理の初動体制を明確にして本人、大学側で確認しておくこと

日本への留学を予定しているモンゴルの学生に向けて、日本文化紹介のプレゼンテーションを行ったり、実際に日本語教育の授業のアシスタントをするプログラムです。

詳細はグローバル教育推進室、キャリアセンターまでお問い合わせください。

2016年度 神戸大学海外インターンシッププログラム
中長期インターンシップ《日本文化紹介型》
募集要項

- 【目的】** 海外の大学等、教育研究機関における日本語日本事情の教育補助体験を通して得た多様な気づきから異文化理解を深化させ、自文化を客観的に意識させることと併せて、自己の専門性をより深める機会を自主的に求めさせることも目的とする
- 【派遣国・都市】** モンゴル・ウランバートル
- 【研修先】** モンゴル科学技術大学
(Mongolian University of Science and Technology(MUST),
Institute of Technology)
- 【募集人数】** 2名
- 【研修期間】** 2016年8月20日(土)～2016年9月下旬(約30日間)
- 【研修内容】** 日本語日本事情の教育補助
- 【費用】** 自費(往復渡航費、滞在費：約20万円)
- 【滞在先】** 研修先所有の学生寮(無料)
- 【応募資格】** 次の要件をすべて満たす者
- ・応募の時点で3年生以上の者(大学院生も可)
 - ・業務を実践するのに必要な英語もしくはモンゴル語の能力を有する者
- 【申込期間】** 2016年5月9日(月)～5月27日(金)
- 【申込方法】** 以下の4点をキャリアセンターに提出
※必要書類については、次のURLよりダウンロードしてください
<http://www.career.kobe-u.ac.jp/contents/internship/kaigai/kaigai.html>
- | | |
|---------------|-------------------------|
| 1.願書(日本語/様式有) | 2.Profile Sheet(英語/様式有) |
| 3.同意書 | 4.エッセイ(1200～1500字程度) |
- ※エッセイについては、下記を全て含んだものとする
- 1)モンゴルでのインターンシップに応募する理由
 - 2)インターンシップを通して達成したいこと、
身につけたいと思っている能力等
 - 3)今までどのような学生生活を送ってきたか
 - 4)学生生活で学んだもの
- 【選考】** 海外インターンシップ専門委員会委員による書類審査及び面接
- 【事前研修】** モンゴルに関する予備知識の修得
日本事情、日本文化を紹介するPPTの作成
- 【研修報告】** 帰国後、原則2週間以内にレポートを提出すること

報告書を元に、「研修報告会」を実施する

【その他】

★派遣が決定した学生は、後日、健康診断書及びパスポート(写し)を提出すること

- ・参加者は、海外傷害保険及びインターンシップ等賠償責任保険（学研災付帯賠償責任保険）に必ず入ること
- ・研修期間中は、研修先の指示に従うこと
- ・本学では、海外渡航中の危機管理対策として「危機管理サービス OSSMA」への加入が義務づけられている。派遣決定後、担当係からの指示に従い危機管理オリエンテーションに参加すること
- ・滞在先から定期的にグローバル教育推進室、キャリアセンターにメールで連絡すること

~~~~~  
**【問合せ先】**

神戸大学 大学教育推進機構グローバル教育推進室

〒657 - 8501 神戸市灘区鶴甲 1 - 2 - 1

電話:078 - 803 - 7483

Email: [iphe-ghrd@edu.kobe-u.ac.jp](mailto:iphe-ghrd@edu.kobe-u.ac.jp)

**【申込先】**

神戸大学 キャリアセンター

〒657 - 8501 神戸市灘区鶴甲 1 - 2 - 1

電話:078 - 803 - 5218

Email: [stdnt-shushoku@office.kobe-u.ac.jp](mailto:stdnt-shushoku@office.kobe-u.ac.jp)

**【プログラム主催】**

大学教育推進機構グローバル教育推進室

キャリアセンター

**【協力】**

モンゴル神戸大学同窓会

**2016年度 神戸大学海外インターンシッププログラム**  
**中長期インターンシップ《日本文化紹介型》**  
**募集要項**

- 【目的】** 海外の大学等、教育研究機関における日本語日本事情の教育補助体験を通して得た多様な気づきから異文化理解を深化させ、自文化を客観的に意識させることと併せて、自己の専門性をより深める機会を自主的に求めさせることも目的とする
- 【派遣国・都市】** モンゴル・ウランバートル
- 【研修先】** モンゴル工業技術大学 附属モンゴル高専  
(Institute of Engineering and Technology (IET))
- 【募集人数】** 2名
- 【研修期間】** 2016年8月20日(土)～2016年9月下旬(約30日間)
- 【研修内容】** 日本語日本事情の教育補助
- 【費用】** 自費(往復渡航費、滞在費：約20万円)
- 【滞在先】** 研修先所有の学生寮(無料)
- 【応募資格】** 次の要件をすべて満たす者
- ・応募の時点で3年生以上の者(大学院生も可)
  - ・業務を実践するのに必要な英語もしくはモンゴル語の能力を有する者
- 【申込期間】** 2016年5月9日(月)～5月27日(金)
- 【申込方法】** 以下の4点をキャリアセンターに提出  
※必要書類については、次のURLよりダウンロードしてください  
<http://www.career.kobe-u.ac.jp/contents/internship/kaigai/kaigai.html>
- 1.願書(日本語/様式有)
  - 2.Profile Sheet(英語/様式有)
  - 3.同意書
  - 4.エッセイ(1200～1500字程度)
- ※エッセイについては、下記を全て含んだものとする
- 1)モンゴルでのインターンシップに応募する理由
  - 2)インターンシップを通して達成したいこと、身につけたいと思っている能力等
  - 3)今までどのような学生生活を送ってきたか
  - 4)学生生活で学んだもの
- 【選考】** 海外インターンシップ専門委員会委員による書類審査及び面接
- 【事前研修】** モンゴルに関する予備知識の修得  
日本事情、日本文化を紹介するPPTの作成
- 【研修報告】** 帰国後、原則2週間以内にレポートを提出すること  
報告書を元に、「研修報告会」を実施する

## 【その他】

★派遣が決定した学生は、後日、健康診断書及びパスポート(写し)を提出すること

- ・参加者は、海外傷害保険及びインターンシップ等賠償責任保険（学研災付帯賠償責任保険）に必ず入ること
- ・研修期間中は、研修先の指示に従うこと
- ・本学では、海外渡航中の危機管理対策として「危機管理システム OSSMA」への加入が義務づけられている。派遣決定後、担当係からの指示に従い危機管理オリエンテーションに参加すること
- ・滞在先から定期的にグローバル教育推進室、キャリアセンターにメールで連絡すること

---

## 【問合せ先】

神戸大学 大学教育推進機構グローバル教育推進室

〒657 - 8501 神戸市灘区鶴甲 1 - 2 - 1

電話:078 - 803 - 7483

Email: [iphe-ghrd@edu.kobe-u.ac.jp](mailto:iphe-ghrd@edu.kobe-u.ac.jp)

## 【申込先】

神戸大学 キャリアセンター

〒657 - 8501 神戸市灘区鶴甲 1 - 2 - 1

電話:078 - 803 - 5218

Email: [stdnt-shushoku@office.kobe-u.ac.jp](mailto:stdnt-shushoku@office.kobe-u.ac.jp)

## 【プログラム主催】

大学教育推進機構グローバル教育推進室

キャリアセンター

## 【協力】

モンゴル神戸大学同窓会